



ひめじ まちづくり 喫茶

日時

10/23 (木)

18:30 ~ 20:30

話題提供 60分・コーヒーブレイク 10分
ディスカッション 50分

参加無料・事前連絡不要

参加ご希望の方は、当日会場までおこしください。
スペースの制約から先着 30 名とさせていただきます。

会場

納屋工房コミュニティスペース

姫路市本町 68 番地 大手前第一ビル 4 階
TEL079-263-7878 <http://nayakobo.com/>

第 22 回

GUEST-SPEAKER

産業遺産コーディネーター

前畑 洋平 さん

演題 『産業遺産を活用した都市の魅力づくり』



(左) 軍艦島 / 長崎県長崎市 (右) 神子畑選鉱場 / 兵庫県朝来市

富岡製糸場が世界遺産に登録され軍艦島もその候補になるなど、産業遺産への注目度が高まっています。しかしその多くは人知れず解体されているのが現状です。産業遺産は都市固有の財産であり、その発掘・発信は都市の魅力アップに貢献すると確信します。今回は産業遺産の見学ツアーやイベントをボランティア活動としておこなっている前畑洋平さんをゲストにお招きしました。

プロフィール

1978年生まれ / 神戸市在住 / 京都府宇治市出身。小学校の頃、ある映画に憧れて廃工場に秘密基地を作って遊ぶのがマイブームに。そのことがキッカケで廃墟に足を運ぶようになる。日本中の廃墟を巡るうちに産業遺産という側面を持つことを知る。産業遺産は平和で豊かな日本を築いてくれた先人たちからのバトンのようなもの。しかし、それらの多くが人知れず解体されていく現状を目の当たりにする。「このままでいいのだろうか？」そんな思いから、産業遺産が持つ歴史的価値や魅力を少しでも多くの人に知ってもらおうと、2009年に産業遺産を見学・記録するNPOを立上げ、全国の産業遺産でツアー見学会・保存活用に関するイベントの企画運営を行っている。NPO法人J-heritage代表。

「ひめじまちづくり喫茶」2年目にあたって

人の出会い→刺激→交流→自律的な新しい動き→姫路まちなかの魅力アップ」と言う仮説を立て、その第一歩である新しい人の出会いの場になればという思いから、2013年1月に「ひめじまちづくり喫茶」をスタートし、月1回の開催を続けてきました。ゲストスピーカーには大阪で活動されている方を中心に、箕面、尼崎、小豆島、尾道からもお呼びし、地域の資源に着目した魅力アップ活動や発信活動、人のつながりをベースとした元気づくりなどの事例を学びました。彼らの話には「自律的活動を積み重ねている」「まちを面白がっている」という共通点があったように感じます。また「多分野のメンバーが集まることが大きな力になる」「出会いからつながりが生まれまちが元気になっていく」「記録し発信することも大切」などの実体験に基づくまちづくりのノウハウも得ることができました。さらにはこれまでの12回の場を通じて新しいつながりも生まれています。

2014年1月からは活動2年目に入りました。まちはそう簡単に変わるものではありませんが、私たちの活動がわずかでも変わる方向に寄与していると信じて、また参加された方々からの声に耳を傾け軌道修正をおこないながら活動を継続していきます。

2014年1月 チームひめまち喫茶 (小川、篠原、長谷川、平田)

ひめじ
まちづくり
喫茶

11月は、コミュニティデザイナーの山崎亮さんをお迎えします。(11月26日(水)19:00~納屋工房にて)